

課題 2 : 安売り

エメ・セゼールへ

装った自分が滑稽だ

彼らの靴

彼らのスモーキング

彼らのいか胸

彼らのつけ襟

彼らの片めがね

彼らの山高帽

装った自分が滑稽だ

ぼくの足指はもともと

朝から服を脱ぐ夜まで

汗をかきつづけるようにはできていない

おくるみ
産着みたいにぐるぐる巻きにすれば

手足が弱くなるし

ぼくの体から裸の美しさを奪ってしまう

装った自分が滑稽だ

煙突みたいに立てた首

人に挨拶するときだけ

ちょっとやむ

しつこい頭痛に悩まされる

装った自分が滑稽だ

彼らのサロン

彼らのお行儀

彼らのお辞儀

彼らが必要とする色々な猿真似

装った自分が滑稽だ

彼らのとめどないおしゃべり

彼らが午後に出す

お白湯(さゆ)と

風邪をひいたお菓子

装った自分が滑稽だ

彼らが味付けする理論

彼らの必要と

彼らの情念と

彼らの夜開く

泥拭きマットの形をした

本能が欲するままに

装った自分が滑稽だ

彼らと共に罪を犯し

彼らと共にヒモとなり

彼らと共に殺人者となる

手は恐ろしく赤く染まっている

彼らのブーンーメイの血で